

ひばり

東国分爽風学園 市川市立稲越小学校

〒272-0831 市川市稲越 3-21-8 Tel 373-8401

<https://ichikawa-school.ed.jp/inagoshi-sho/>

校長 吉田 直美

前月号に掲載の「子どもぼかぼか会議」って？

2月行事予定に記載した「8日（木）子どもぼかぼか会議」。いったいどのような会議なのだろうかと思った方もいらっしゃるのではないのでしょうか。この会議は「木登り、ブランコの二人乗りと立ちこぎ、空中ブランコについて子どもたちが意見を交わし合い、これからの使い方を話し合うこと」を目的としています。

きっかけは「むしむしランドでの木登りは是か非か」を私に問うてくれた子どもたちの思いでした。その時私はあえて回答せず「柿と梅の木は弱い木だから登ると折れる可能性があるのよね。反対に銀杏の木は強い木だから私も幼い頃はよく登ったわ。」と話すにとどめておきました。

<ここで大事なことは・・・>

出した結果ではなく出すまでの思考の過程>

本校は「学校行事を子ども発信で」を合言葉に子どもの「やりたい！」という自主性を重んじた教育に取り組んでいることは周知のとおりです。正解のわからない問いに自分たちで答えを導き出す、そんな力が今求められているのではないのでしょうか。

「自分たちのことを自分たちで考えようとする子どもの姿勢」「大人の都合が常に優先されるのではなく子どもを育てるという大人の視点」この2つが、結果よりも大事だと思うのです。そう考えると今回の会議の取り組みも教育的価値があると捉えています。果たして子どもたちはどんな結果を導き出すのでしょうか。楽しみですね

1月30日に大谷翔平さんからのグローブが届き、校長室前に展示してあります。2月5日の全校朝会において、子供たちに改めて紹介したあとは、代表委員児童の計画のもと、活用していきたいと思えます。